

様式1

令和3年度中山間振興・交通部予算見積総括表

一般会計

令和3年度予算見積額	3,252,008 千円
令和2年度当初予算額	2,667,744 千円
差引増減額	584,264 千円
対前年度比率	121.9 %

(注)上記には、人件費を含まない。

様式 2

令和 3 年度 中山間振興・交通部予算見積の概要

1 令和 3 年度予算の基本的な考え方

- 高齢者の暮らしを守り、若者が住み続けられる中山間地域の実現に向けて、集落の維持再生、生活環境づくりや鳥獣被害対策など、中山間対策のさらなる強化を図ります。また、コロナ禍にあっても、県民生活や産業の振興を支える基盤となる公共交通を維持・活性化するため、市町村や地域、民間事業者と連携して、モードごとに実効ある施策を推進します。
- 中山間対策の推進では、担い手や活動に必要な収入源の確保、地域住民の参画意識の向上など、集落活動センターの課題やニーズに応じた対策を講じます。また、コロナ禍においても、センター相互の交流や協議などのコミュニケーションを維持するため、オンラインでの環境整備を進め、モチベーションの向上やセンターの継続的な運営を後押しします。
- 中山間地域は、地域商店の閉店や飲料水供給施設の老朽化などの厳しい生活環境にあることから、安心して暮らし続けることができる環境づくりに向けて、市町村と連携した広域での移動販売網の維持・拡充や生活用水の確保対策などへの支援を進めます。
- 鳥獣対策の推進では、平成24年度から抜本強化し取り組んできた「野生鳥獣に強い高知県づくり」によって、集落単位での合意形成が進み、集落ぐるみの対策によって、農林水産業被害額もピーク時の約1/3となりました。今後は、これまでの取り組みを一步進め、近隣の被害が深刻な集落を巻き込んだ、広域での合意形成を目指し、これを県内全域に広げることで、さらなる農林業被害の軽減を図ります。
- また、近年サルによる農林業や生活環境などへの被害が深刻化しており、被害の多い地域をモデル地域として、生息調査や捕獲オリの設置などの取り組みを重点的に進めることで、被害対策についての実践的な成功事例を構築します。
- 公共交通の維持確保・活性化では、コロナ禍にあっても県民生活を支える公共交通を維持し、観光やビジネスなどでの移動手段ともなる交通基盤をしっかりと維持していきます。このため、交通事業者の運行事業への支援を強化するとともに、安全な運行に必要な不可欠な設備更新などへの支援を拡充します。
- あわせて、新型コロナウイルス感染症によって減少した利用者呼び戻すために、利用促進の取り組みを拡充するとともに、県民の皆様に「乗って守る公共交通」という役割や公共交通の利便性・魅力を理解してもらい、交通事業者の経営基盤を支えていくための支援を強化します。

2 令和3年度予算見積額

単位：百万円

() 内は一般財源

項目	R2当初 予算額	R3当初 見積額	増減 (R3 - R2)	主な増減理由
1.中山間対策の推進	440 (328)	492 (491)	52 (163)	<ul style="list-style-type: none"> ・集落实態調査や全国過疎問題シンポジウム開催による事業費の増30(30) ・生活用品確保等支援事業の拡充による事業費の増26(26)
2.鳥獣対策の推進	612 (164)	563 (162)	▲ 49 (▲ 2)	<ul style="list-style-type: none"> ・サル総合対策モデル事業委託料の新設による事業費の増8 (8) ・野生鳥獣に強い県づくり事業費補助金の交付金化 (R4～) による事業費の減▲21 (▲21)
3.公共交通の維持確保・活性化	1,616 (961)	2,197 (1,861)	581 (900)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用促進事業の拡充による事業費の増 334 (334) ・安芸市鉄道経営助成基金負担金の新設 100 (100) ・補助対象の拡大によるバス運行対策費補助金の増 58 (58) ・貸切バス利用促進事業費補助金の新設 60 (60) ・高速バス利用促進事業費補助金の新設 78 (78) ・軌道事業運行対策費補助金の新設 116 (116) ・特急車両の更新完了による安全安心の施設整備事業費補助金の減▲362 (0) ・高知龍馬空港施設設計等委託料の減▲144 (▲56)
部 合 計	2,668 (1,453)	3,252 (2,514)	584 (1,061)	

令和 3 年度 中山間振興・交通部の施策のポイント

1. 中山間対策の推進

※()は一般財源、[]は令和 2 年度当初予算

新

中山間対策総合調整費（集落实態調査等委託料） 23,643千円 [-千円]
(23,643千円) (-千円)

国勢調査の結果をもとに県内集落の人口や世帯数の動向を分析するとともに、集落の現状や課題などを聞き取り調査することにより、これまでの中山間対策を検証し今後の施策づくりに反映させる。

拡

集落活動センター推進事業費(集落活動センター推進事業費補助金)

165,888千円 [170,014千円]
(165,888千円) (73,007千円)

※うち、新型コロナ対策・社会構造変化対応枠7,000千円

集落の維持、再生を図るため、集落活動センターが行う生活、福祉、産業、防災など、地域のニーズや課題に応じた地域ぐるみの取り組みを、段階的かつ総合的に支援します。また、協議や交流をオンラインで行うことができる環境整備を支援します。

<新メニュー>

○継続・発展支援事業

ア チャレンジ枠 ■補助率（補助上限額）：定額（500千円）

イ 通常枠 ■補助率（補助上限額）：1/2（10,000千円）

○連携推進事業（センターのリモート機能の整備）

■補助率（補助上限額）：定額（100千円）

コ

2. 鳥獣対策の推進

拡

鳥獣被害対策事業費（鳥獣被害対策専門員配置事業委託料）

51,344千円 [47,184千円]
(51,344千円) (47,184千円)

鳥獣被害対策の総合的な窓口としてJAに配置した鳥獣被害対策専門員が集落等への効果的な対策の普及や指導・啓発を実施することにより、集落連携による野生鳥獣に強い県づくりを推進します。

新

鳥獣被害対策事業費（サル総合対策モデル事業委託料）

7,540千円 [-千円]
(7,540千円) (-千円)

サルによる農林業や生活環境等への被害が多い地域をモデルとして、生息調査、行動圏調査、追い払い機材の配布、勉強会、捕獲オリの設置等を行い、防除から捕獲までの総合的な被害対策についての実践的な成功事例を構築します。

3. 公共交通の維持確保・活性化

拡

交通運輸政策推進費（公共交通利用促進啓発事業委託料）

98,923千円 [967千円]
(98,000千円) (0千円)

県民の公共交通の利用促進につなげるため、これまで実施してきた小学生への啓発冊子等の配布に加え、公共交通の必要性のプロモーションや無料乗車day等を実施するなど、利用促進の啓発活動を強化します。

新

交通運輸政策推進費（県版地域公共交通計画作成基礎調査委託料）

11,324千円 [0千円]
(11,324千円) (0千円)

地域公共交通活性化再生法の改正に伴い、地域公共団体における地域公共交通計画の策定が努力義務化されたことから、当該計画の作成のために、必要となる基礎調査を行います。

新

地域公共交通対策事業費（安芸市鉄道経営助成基金負担金）

100,000千円 [0千円]
(100,000千円) (0千円)

県民にとって重要な鉄道路線であるごめん・なはり線を維持するため、関係市町村と協調して基金を造成します。

拡

地域公共交通対策事業費（安全安心の施設整備事業費補助金）

205,305千円 [517,924千円]
(25,199千円) (19,924千円)

施設の老朽化への対応、事業者が行う鉄軌道の安全性の向上及び利用者が安心して利用することができる施設整備に係る費用のうち、事業者が負担している額を新たに補助します。

拡

地域公共交通対策事業費（バス運行対策費補助金）

315,934千円 [258,109千円]
(315,934千円) (258,109千円)

バス路線を維持するため、やむ得ない理由により事業者が負担している運行に係る経常費用や、路線を運行する車両の購入費用を新たに補助します。

拡

地域公共交通対策事業費（公共交通活性化支援事業費補助金）

197,478千円 [86,144千円]
(197,478千円) (86,144千円)

※うち、新型コロナ対策・社会構造変化対応枠8,000千円

市町村や事業者等が、鉄道、軌道、路線バスの維持・確保に必要な施設整備・改良や利用促進、バリアフリー化等への取り組みに加え、新型コロナウイルス感染症対策の取り組みに係る経費を補助します。

コ

3. 公共交通の維持確保・活性化

新

地域公共交通対策事業費（貸切バス利用促進事業費補助金）

60,000千円 [0千円]
(60,000千円) (0千円)

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ貸切バスの需要回復を促すとともに、感染症対策の実施による利用者の借上台数の増加に伴う負担を軽減するため、貸切バスの借上費用を補助します。

新

地域公共交通対策事業費（高速バス利用促進事業費補助金）

78,440千円 [0千円]
(78,440千円) (0千円)

新型コロナウイルス感染症の影響により急減した高速バスの需要を回復するため、事業者が実施する利用促進に向けた取り組みに係る経費を補助します。

新

地域公共交通対策事業費（軌道事業運行対策費補助金）

116,000千円 [0千円]
(116,000千円) (0千円)

厳しい経営状況のもとで運行している路面電車の運行を維持するため、事業者の軌道事業に係る欠損額を補助します。

拡

広域公共交通対策事業費（航空路線維持対策事業費補助金）

144,783千円 [121,833千円]
(144,783千円) (121,833千円)

航空路線の回復と維持存続を図るため、運行の再開や継続のために支援の必要がある路線の着陸料及び航空援助施設利用料に対して、補助します。

拡

広域公共交通対策事業費（航空路線利用促進事業費補助金）

70,000千円 [46,000千円]
(70,000千円) (46,000千円)

新型コロナウイルス感染症の影響により失われた航空需要の早期回復を図るため、事業者が実施する旅行意欲の回復や観光機運の醸成等に向けた取り組みに係る経費を補助します。

見直し（廃止）事業 2億円（6件）

1. 廃止・休止

- ①集落活動センター推進事業費補助金のうち、経済活動拡充支援事業及び基幹ビジネス確立支援事業（中山間地域対策課）
22,868千円（うち（一）1,434千円）
・廃止理由：集落活動センター推進事業費補助金のうち、経済活動への支援を行う2事業を廃止し、アドバイザーの助言を踏まえて地域の維持・発展に向けた活動を支援する新たな補助メニューを創設して、センターの継続と拡充を図る。
- ②集落の活力づくり支援事業費補助金（中山間地域対策課）
6,676千円（うち（一）0千円）
・廃止理由：集落活動センターを目指す地域のみを補助対象としていた当該補助金を廃止し、集落単位や住民グループを主体に、地域の資源を活かした加工品づくりなどの取り組みを広く対象とした新たな補助制度（集落の元気事業費補助金）を創設し、地域活動のさらなる活性化を図る。
- ③野生鳥獣に強い県づくり事業費補助金（鳥獣対策課）
21,100千円（うち（一）21,100千円）
・廃止理由：補助対象となる防護柵の設置等の経費について、市町村の負担した額の8割が特別交付税の対象となることから、特別交付税を最大限活用し財源確保につなげるために当該補助金を廃止しR4年度から交付金化する。
- ④シカ被害対策啓発事業委託料（鳥獣対策課）
5,490千円（うち（一）0千円）
・廃止理由：これまではシカ対策のみをテーマとして啓発事業を実施してきたが、今後はシカに加えイノシシやサル等も含めた鳥獣被害対策やジビエ利用など、幅広い視点から総合的な対策を推進するため、当該事業を廃止し、狩猟の魅力発信事業を新たに創設する。
- ⑤国際チャーター便受入体制強化事業費補助金（交通運輸政策課）
3,500千円（うち（一）3,500千円）
・休止理由：新型コロナウイルス感染症が世界的に収束の目処が立っていないことに加え、関係団体が国際航空路線の需要回復は2024年頃になるとの見通しを示していることから、一旦休止し、再開の時期を見定める。
- ⑥高知龍馬空港施設設計等委託料（交通運輸政策課）
143,763千円（うち（一）55,763千円）
・休止理由：新型コロナウイルス感染症が世界的に収束の目処が立っていないことに加え、関係団体が国際航空路線の需要回復は2024年頃になるとの見通しを示していることから、一旦休止し、再開の時期を見定める。

デジタル化の推進関連予算の概要(中山間振興・交通部)

集落活動センター推進事業費(連携推進事業)

中山間地域対策課
令和3年度当初予算 7,000千円
(7,000千円(-))

現状・課題

- 集落活動センターでは、地域住民が主体となり、地域のニーズに応じて、サロンや特産品づくりなど様々な活動が行われている。
- コロナ禍の中、感染防止意識の高まりから、県内の集落活動センターで構成する高知県集落活動センター連絡協議会の活動が停滞している。

対応

- 新しい生活様式に対応した集落活動センター間の交流や情報交換、センターの活動の情報発信などを行うことができるよう、センター内のリモート機器等の整備を支援する。

集落活動センター推進事業費補助金
(連携推進事業) (-)7,000千円

(1センター当たり100千円×70センター)

効果

- 集落活動センター間でリモート機器を通じて優良事例等の情報の共有を行うことで、各集落活動センターの取り組みの向上を図る。
- 集落活動センターが提供する食や体験メニューの情報発信により、集落活動センターの収入増、認知度向上や関係人口の拡大につなげる。



観光MaaS推進事業

交通運輸政策課
令和3年度当初予算 1,504千円
(1,504千円(-))

現状・課題

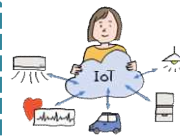
- 県内のバス路線には、経路検索サービスに掲載されていないものや、誤った情報が掲載されているものがあり、公共交通の利用時に経路検索を利用することが一般的になっている昨今、利用者に不便が生じている。
- MaaS導入の入り口として路線の基礎的な電子データの整備が必要である。

対応

- 観光MaaS推進アドバイザーを配置し、国土交通省の制定した「標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)」形式にそって、経路検索サービスにおいて必要となるデータを整備し、オープンデータ化する。

報償費 (-)1,504千円

相談・指導445千円 +
データ整備支援1,059千円



効果

- 利用者に正確な経路検索サービスが提供されることで利便性が向上し、公共交通を利用した移動が推進される。
- MaaSのレベル1(情報の統合)が達成され、レベル2以降の活用(決済との統合、観光施設との連携等)が可能となる。

南海トラフ地震対策関連予算の概要(中山間振興・交通部)

安全安心の施設整備事業費補助金(南海トラフ地震対策)

交通運輸政策課
令和3年度当初予算 49,214千円
(214千円(一)、49,000千円(債))

土佐くろしお鉄道

《隣接民家等に影響を及ぼす高架橋の耐震対策》

●ごめん・なはり線(1箇所)

- 対策箇所: 第二西地高架橋(耐震工事)
- 事業費: 75,619千円 (県負担額: 28,358千円)
- 負担割合: 県1/2、市町村1/2 (残額国費)

●中村・宿毛線(1箇所)

- 対象箇所: 宿毛線 第二中組高架橋(耐震工事)
- 事業費: 55,616千円 (県負担額: 20,856千円)
- 負担割合: 県1/2、市町村1/2 (残額国費)

対策区分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度以降
高架橋の耐震対策	隣接民家等に影響する高架橋				
	工事(3箇所)	工事(2箇所)	工事(5箇所)	工事(2箇所)	R8年度の完了を目指し、順次実施 (R4~R8: 15箇所)

※ 高架橋の耐震対策(緊急輸送道路と交差・平行するもの) は、H28年度に工事完了

※ 橋梁の落橋対策(緊急輸送道路と交差・並行及び隣接民家等に影響するもの)は、H28年度に工事完了

中山間地域生活支援総合補助金(浄水装置整備)

中山間地域対策課
令和3年度当初予算 1,200千円
(1,200千円(一))

- 中山間地域における南海トラフ地震等により孤立が想定される集落での飲料水の確保対策として、市町村が実施する浄水装置の整備を支援する。 R3年度: 1件(越知町1件)

令和3年度 中山間振興・交通部 施策体系表

「生活を守る」「産業をつくる」を柱とした中山間対策の推進及び公共交通の維持確保・活性化

(単位：千円)

細目事業名	R2当初 予算額	R3当初 予算額	増減 (R3 - R2)	新規・拡充・廃止・組替事業等	担当課名
1. 中山間対策の推進	439,623	491,705	52,082		
(1) 中山間対策の総合調整	7,321	38,793	31,472		
中山間地域振興費	7,321	38,793	31,472	【新規】集落実態調査等委託料 全国過疎問題シンポジウム開催事業費負担金	中山間地域対策課
(2) 集落の維持・再生に向けた仕組みづくりの推進	200,598	201,213	615		
集落活動センター推進事業費	186,794	186,170	-624	【拡充】集落活動センター推進事業費補助金 【廃止】集落活動センターハンドブック作成委託料	中山間地域対策課
地域の元気応援事業費	13,804	15,043	1,239	【新規】集落の元気応援事業費補助金 【廃止】集落の活カづくり支援事業費補助金	中山間地域対策課
(3) 将来にわたり暮らし続けることができる生活環境づくりの推進	231,704	251,699	19,995		
中山間地域生活支援総合事業費	231,704	251,699	19,995	【拡充】中山間地域生活支援総合補助金	中山間地域対策課
2. 鳥獣対策の推進	611,953	562,680	-49,273		
(1) 総合的な野生鳥獣の被害対策	569,660	513,926	-55,734		
鳥獣被害対策事業費	569,660	513,926	-55,734	【新規】サル総合対策モデル事業委託料 第二種特定鳥獣管理計画策定委託料 はばたけ若手ハンター育成事業委託料 森林保全シカ捕獲事業委託料 狩猟の魅力発信事業委託料 【拡充】鳥獣被害対策専門員配置事業委託料 【廃止】野生鳥獣に強い県づくり事業費補助金 シカ被害対策啓発事業委託料	鳥獣対策課
(2) 野生鳥獣の保護及び狩猟の適正化の推進	42,293	48,754	6,461		
鳥獣保護対策費	42,293	48,754	6,461		鳥獣対策課
3. 公共交通の維持確保・活性化	1,616,168	2,197,623	581,455		
(1) わかりやすく使い勝手の良い公共交通の実現、路線の維持・拡充への支援	1,474,407	1,730,644	256,237		
交通運輸政策推進費(1)	22,728	33,106	10,378	【新規】県版地域公共交通計画作成基礎調査委託料 【廃止】地域公共交通協議会負担金	交通運輸政策課
地域公共交通対策事業費(1)	1,075,188	1,325,680	250,492	【新規】安芸市鉄道経営助成基金負担金 貸切バス利用促進事業費補助金 高速バス利用促進事業費補助金 軌道事業運行対策費補助金 【拡充】安全安心の施設整備事業費補助金 公共交通活性化支援事業費補助金	交通運輸政策課
広域公共交通対策事業費(1)	318,424	218,111	-100,313	【拡充】航空路線維持対策事業費補助金 航空路線利用促進事業費補助金 【廃止】国際チャーター便受入体制強化事業費補助金 高知龍馬空港施設設計等委託料	交通運輸政策課
国直轄空港整備事業費負担金	58,067	153,747	95,680		交通運輸政策課
(2) 広報・啓発活動による公共交通の活性化	41,238	371,171	329,933		
交通運輸政策推進費(2)	17,962	346,777	328,815	【拡充】公共交通利用促進啓発事業委託料 広報推進事業委託料	交通運輸政策課
地域公共交通対策事業費(2)	10,001	13,228	3,227	【廃止】公共交通乗換検索システム運営協議会負担金	交通運輸政策課
広域公共交通対策事業費(2)	13,275	11,166	-2,109		交通運輸政策課
(3) 運輸事業の振興に資する事業を実施する団体への支援	100,523	95,808	-4,715		
交通運輸政策推進費(3)	100,523	95,808	-4,715		交通運輸政策課
部 合 計	2,667,744	3,252,008	584,264		